

☐ ソフト事業のみ
 ☒ ハード事業を含む

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和3 年度

市町村名	伊奈町			
提案事業名	「みんなの広場」整備によるバラのまち推進事業			
事業期間	令和 3 年度 ～ 令和 4 年度			
事業の必要性、目的	町制施行記念公園にイベント広場を整備し、バラ園の付加価値を高める。バラ園と一体的に利用できる立地のため、イベント時にはその景観を生かしバラの町のPRが可能である。また「みんなの広場」として日常の遊び場や生涯学習活動など多目的に利用できる施設とすることで、イベント来場者だけでなく、地域住民に対しても「バラのまち」伊奈町のさらなる周知を図る。			
成 果 指 標	(成果を検証する指標) イベント来場者数			
	(成果検証の具体的な方法) 過去3年間のバラまつり、伊奈まつり、秋バラまつりのイベント来場者数と、イベント広場整備後の同イベントの来場者数を比較する。			
	(上記の指標を設定した理由) バラ園に隣接する立地を生かした様々なイベントを展開することで、来場者数の増を図ることを目的としているため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (令和3年度)	105,667人	目標値 (令和5年度)	126,800人
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
	住民への公表方法 及び特記事項			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和4年度 構成事業

構成事業名		概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 記念公園整備事業	ハード ソフト 間接補	町制施行記念公園にバラ園と一体的に利用できる屋根付きステージを備えたイベント広場を整備する。施設を活用して既存イベントを充実させる。また、新たなイベントを行い、来場者の増を図る。	63,000
②	ハード ソフト 間接補		
③	ハード ソフト 間接補		
④	ハード ソフト 間接補		
⑤	ハード ソフト 間接補		
⑥	ハード ソフト 間接補		
合計			63,000

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	バラ園に隣接する立地を生かした様々なイベントを展開する。
成果指標の達成見込み	イベント実施にあたっては、既存イベントに新たな内容を付加する。また、既存イベント実施時期以外の利活用のため、庁内各課によるイベント企画立案ワークショップ等の実施とともに(一社)伊奈町観光協会等とも連携するなどにより達成する見込み。